



児童発達支援自己評価表（2020年度）

ILIS CLUB 今林

（環境・体制整備）

①お子様の活動スペースとして事業所の広さは十分ですか？

はい。
利用定員に対してフロアの広さは十分満たしている。

②職員数や専門性は適切ですか？

はい。
適切である。イベント時は職員を多めに配慮する等配慮している。

③事業所内の設備は、お子様にわかりやすいように配置されていますか？（机や本棚など）
また、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮をしていますか？

はい。
カバンと荷物のロッカーは番号をつけて色分けをしている。
情報伝達に関しては、写真や絵カードなど使用している。

④事業所内は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？

また、お子様の活動に合わせた空間となっていますか？
はい。
トイレ・活動フロア・玄関等日々清掃し清潔にしている。

（業務改善）

⑤業務の改善のために目標を決め、その目標が達成できているか、事業所の職員の多くで
振り返りをしていますか？（PDCAサイクル）

はい。
毎月、事業所会議を行い前回の振り返りを話し合い、次に向けての目標を決めて
職員全体で取り組んでいる。

⑥保護者様向け評価表を活用し、保護者様の意向を把握し、業務の改善につなげていますか？

はい。
保護者向け評価表も配布し個別支援計画や日々の支援の改善に役立てている。

⑦この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開していますか？

はい。
公開している。

⑧第三者による外部評価を行い、その結果を業務の改善につなげていますか？

いいえ。
現在、第三者により外部評価は行うことができていないので、
今後の課題として取り組みたい。

⑨職員の資質向上のために、研修の機会を確保していますか？

はい。
外部研修への参加や事業所内研修を実施しており職員の資質向上を努めている。

（適切な支援の提供）

⑩アセスメントを適切に行い、お子様と保護者様の希望や課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成していますか？

はい。

電話面談や送迎時などに保護者様とお話をしてご要望を聞き取り、担当者会議を実施してから個別支援計画を作成している。

⑪お子様の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール※¹を使用していますか？

はい。

使用している。

⑫個別支援計画は、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」の中から、お子様に必要な支援が選択され、具体的な支援内容を設定していますか？

はい。

ガイドラインに基づいて、「発達支援」「家族支援」「地域支援」の中から必要な支援を選択し具体的な支援内容を設定している。

⑬個別支援計画に沿った支援を行っていますか？

はい。

個別支援計画の内容を職員で周知・共有している。

⑭活動プログラムの立案をチームで行っていますか？

はい。

事業所会議にて活動プログラムの立案をしている。

⑮活動プログラムを固定化しないように工夫していますか？

はい。

できるだけ固定化しないように活動プログラムを組んでいる。

⑯お子様の状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を作成していますか？

はい。

個別活動と集団活動については、無理のない範囲で児童一人一人に合わせて支援計画を立てている。

⑰支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか？

はい。

朝礼時に細かい打ち合わせを行い確認をしている。

⑱支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有していますか？

はい。

終礼時に一日の振り返りをして気づいたことなどをノートに記録をしている。職員間で共有を行い、改善等は話し合っている。

⑲日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか？

はい。

朝礼と終礼の時にノートに記録して日報に反映してその日出勤していない職員にも把握できるようになっている。

⑳定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しが必要かどうかを判断していますか？

はい。
三か月に一回モニタリングを実施し、見直しが必要な場合は随時、支援計画の立て直しをしている。

（関係機関や保護者様との連携）

⑲障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議に、そのお子様の状況に精通した最もふさわしい職員が参加していますか？

はい。
担当者が参加している。全利用者では無いが相談事業所と連携を取り、担当者会議を実施している。日時が合わない時は、電話のみで連絡をしている。

⑳母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っていますか？

いいえ。
今後は母子保険や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携をした支援を行っていききたい。

㉑（医療ケアが必要なお子様や重症心身障がいのあるお子様等を支援している場合）
地域の保健・医療・障がい福祉・保育・教育等の関係機関と連携した支援を行っていますか？

いいえ。
現在対象の利用者様は通所されていない。

㉒（医療ケアが必要なお子様や重症心身障がいのあるお子様等を支援している場合）
お子様の主治医等と連絡体制を整えていますか？

いいえ。
現在対象の利用者様は通所されていない。

㉓移行支援として、保育所・幼稚園・認定こども園・特別支援学校（幼稚部）等と、支援内容等の情報の共有をしていますか？

いいえ。
日々の利用時や電話連絡等で情報の共有、相互理解に努めているが十分ではない。
今後必要に応じて積極的に情報共有や相互理解に努めていく。

㉔移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報の共有をしていますか？

いいえ。
保護者を通じて情報共有となっている。移行支援の観点からは十分ではない。
今後必要であれば具体的に評価、調整、交流等により情報の共有をしていきたい。

㉕他の児童発達支援センター・児童発達支援事業所・発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていますか？

いいえ。
今後必要であれば専門機関と連携して助言や研修等を取り入れていきたい。

㉖保育所・認定こども園・幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がありますか？

いいえ。
現在、交流や活動する機会ができていない。今後については検討して機会を設けていきたい。

㉗（地域自立支援）協議会等※2へ積極的に参加していますか？

いいえ。
今後は積極的に協議会へ参加をしていく。

③⑩日頃からお子様の発達の状況や課題を、事業所と保護者様とで伝え合い、共通の理解ができていますか？

はい。

子ども達の様子を伝え通っている幼稚園や学校での様子を聞いてお互いに共有できるようにしている。

③⑪保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対して、育児に関する助言等の支援を行っていますか？

はい。

保護者に対しても必要な助言等の支援も行っている。

（保護者様への説明責任等）

③⑫運営規程・支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っていますか？

はい。

契約時に説明をしている。その他の場面でも必要があれば説明をしている。

③⑬個別支援計画の支援内容について、児童発達支援のガイドラインの内容に基づいて説明をし、保護者様からの同意を得ていますか？

どちらともいえない。

ガイドラインに基づいての説明が弱いので今後改善策が必要である。

③⑭保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか？

はい。

児童の発達段階や年齢に応じて悩みには適切に対応している。

③⑮親の会の開催等により、保護者様同士の連携の支援をしていますか？

はい。

親の会は年二回実施しており保護者間の連携の支援をしている。

③⑯お子様や保護者様からの相談や申し入れがある場合の対応の体制が整っていることを、お子様や保護者様へ説明していますか？また、相談や申し入れがあった場合、迅速かつ適切な対応をしていますか？

どちらともいえない。

苦情・相談が発生した場合は、迅速に対応をしているが、保護者様には周知できる内容であれば今後は周知する方法を検討したい。

③⑰定期的におたよりやホームページ等で、活動内容・行事予定・連絡体制等の情報を発信していますか？

はい。

毎月おたよりやブログを通してお子様の様子と事業所の取り組みを発信している。

③⑱個人情報の取り扱いは適切ですか？

はい。

契約関係書類、個別支援計画、受給者証等の個人情報については、保管する書庫の管理・施錠を徹底している。おたよりやホームページに名前や顔写真が掲載可能な児童の把握をリストにしている。

③⑲障がいのあるお子様や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか？

はい。

お子様とはニーズに合わせて、意思表示を汲み取るようにしている。

保護者様とは連絡ノートや電話、送迎時等で情報伝達を行っている。

④⑩事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関われた事業運営をしていますか？

いいえ。

現状できていない。地域の方への挨拶などを積極的に行い今後は近隣の人も参加できるイベントの企画を検討していく。

（非常時等の対応）

④⑪緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者様に周知していますか？

どちらともいえない。

策定できている。事業所には掲示しており職員間でも周知もできているが保護者様への周知まで至っていない。

④⑫非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っていますか？

はい。

月に一回の避難訓練を実施しており、おたよりで活動内容を報告している。

④⑬事前に、服薬・予防接種・てんかん発作等のお子様の状況を確認していますか？

どちらともいえない。

服薬、てんかんについては把握している。

予防接種については聞き取りをしていない。

④⑭食物アレルギーのあるお子様について、医師の指示書に基づく対応をしていますか？

いいえ。

食物アレルギーの児童の把握はしている。医師の指示書にも続く対応はしていないが

④⑮ヒヤリハット事例集を作成して、職員間で共有していますか？

はい。

ヒヤリハットの報告書をファイリングして全職員が閲覧して

話し合い内容を共有している。

④⑯虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか？

はい。

定期的に虐待防止研修を行っている。

また、参加したい研修会があれば積極的に参加できる体制を整えている。

④⑰どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、お子様や保護者様に事前に十分に説明し、了解を得た上で、個別支援計画に記載していますか？

はい。

現在は身体拘束が必要な児童はいないが、身体拘束が必要な場合は事前に保護者様と話をして了解を取り支援計画に記載をしていく。

（注釈）

※1 「標準化されたアセスメントツール」

知的能力だけでなく、社会適応能力（対人関係や社会性等）の観点から、お子様それぞれの支援ニーズを客観的に把握するための基本的なツールのこと

※2 「（地域自立支援）協議会等」

障がい児相談支援事業所・学校・医療機関・専門機関・保育所

・児童発達支援事業所・他の放課後等デイサービス事業所・放課後児童クラブ

・自治体など